

歯牙疾患

【例1: Perico あるいは P急性発作 (軽症例)】

メリアクトMS錠100mg 3錠 分3 毎食後 与3日

【例2: Perico あるいは P急性発作 (腫脹や疼痛が強い重症例)】

メリアクトMS錠100mg 3錠 分3 毎食後 与3日

ツムラ排膿散及湯エキス顆粒 7.5g 分3 毎食前又は食間 与3日

ツムラ立効散エキス顆粒 7.5g 分3 毎食前又は食間 与3日

※なお、立効散(りっこうさん)の代わりに、頓服用の鎮痛剤でも良い。

【例3: P急性発作 (腫脹を伴う場合)】

ペリオクリン歯科用軟膏 1シリンジを使う。

【例4: Per, Perico (軽症例)】

メリアクトMS錠100mg 3錠 分3 毎食後 与3日

↓

メリアクトMS錠100mg 6錠 分3 毎食後 与3日

【例5: Per, Perico (重症例で疼痛が強い場合)】

メリアクトMS錠100mg 6錠 分3 毎食後 与3日

カロナール200mg6錠 分3 毎食後 与3日

※ロキソニン、ボルタレンに変えても良いが1日の極量に注意。

【例6: Per, Perico (重症例)一度に血中濃度を上げたほうが効果がある

クラビット錠500mg1錠 分1 朝食後(昼食後でも夕食後でも良い) 与3日

あるいは

ジスロマックSR成人用ドライシロップ2g 空腹時に1回経口投与

※なお、ジスロマックは、2回以上処方できない

【例7: Per, Perico (高齢者で胃腸が弱く下痢をしやすい)】

クラリスロマイシン錠200mg 2錠 分2 朝夕食後 与3日

ミヤBM20mg錠 4錠 分2 朝夕食後 与3日

【例8: ドライソケット, 抜歯後持続性の疼痛が強い場合など(感染が考えられる場合)】

メリアクトMS錠100mg 6錠 分3 毎食後 与3日

ナイキサン錠100mg 6錠 分3 毎食後 与3日

※ロキソニン、ボルタレンに変えても良いが1日の極量に注意。

【例9: 抜歯後強い疼痛が予想される場合】

トラムセット配合錠 頓服として1回2錠(追加は、4時間空けて1回2錠、1日8錠まで。)高齢者は、めまい、吐き気がでやすく減量(1錠)する。

【例10: 抜歯後出血 抜歯窩を「ボスミン液」や「歯科用TDゼット液」で圧迫止血。】

トランサミン錠250mg 6錠 分3 毎食後 与1日

※血栓症が考えられる場合は、慎重投与する。詳しく問診すること。

口腔粘膜疾患

【例1: 口内炎】

主にアフタを伴うよく遭遇する口内炎

アズノール(アズレン)うがい液4%5ml 1日数回うがい

+

アフタゾロン口腔用軟膏0.1% 1本 1日数回患部に塗布

※アズレンは、胃薬として使われ、粘膜面の治療に効果がある

疼痛を伴う場合は、に内服も加える

トランサミン錠250mg 6錠 分3 毎食後 与3～5日

放射線照射に伴う口内炎: ガン治療中や病後

アズノールうがい液4%5ml 2～5本 1日数回うがい

※イソジンガーグルなどは、刺激があり避ける。

ヘルペス性口内炎: 口角や口腔内に水疱を伴うもの

ゾピラックス軟膏5% 5g 1日数回患部に塗布 尚、妊婦には注意

※アフタゾロンなど副腎皮質製剤は、悪化の恐れがあり避ける

漢方処方の場合

下記いずれかの漢方薬 1日3回 7.5g 分3 毎食前

ツムラ半夏瀉心湯エキス顆粒(医療用)

コタロー半夏瀉心湯エキス細粒

ツムラ黄連湯エキス顆粒(医療用)

コタロー黄連湯エキス細粒

ツムラ藜蘆湯エキス顆粒(医療用)

【例2: 口腔カンジダ症(義歯粘膜下の発赤が強い場合など)】

フロリドゲル経口用2% 5g 2～4本 あるいは、20g 1～2本 投与期間は原則として14日間

【例3: 口腔乾燥症(口渇): 加齢と他科からの多剤処方及び放射線治療後】

下記いずれかの漢方薬 1日3回 7.5g 分3 毎食前

ツムラ五苓散エキス顆粒(医療用)

コタロー五苓散料エキス細粒

ツムラ白虎加人參湯エキス顆粒(医療用)

コタロー白虎加人參湯エキス細粒

漢方に関する詳細は、長野県保険医新聞-第376号2面「学会講演会点描」欄の表又は同号に添付の表拡大版参照。表拡大版は長野県保険医協会ホームページ「長野県保険医新聞」のページからもダウンロードできます。